

導水管路耐震化(二重化)事業 優先交渉権者等の決定について

令和5年9月8日付津軽広域水道企業団公告第16号で公告した導水管路耐震化(二重化)事業について募集を行ったところ、2グループから応募があり、学識経験者等で構成する導水管路耐震化(二重化)事業者審査委員会において提案内容の審査を行い、令和6年1月19日に最優秀提案者及び優秀提案者を選定しました。

津軽広域水道企業団では、その選定結果を踏まえ、下記のとおり優先交渉権者及び次点交渉権者を決定しましたので、公表します。

令和6年1月25日

津軽広域水道企業団

企業長 櫻田 宏

記

1. 優先交渉権者

代表企業：株式会社 栗本鐵工所 東北支店
設計企業：日本水工設計株式会社 青森事務所
地元建設企業：丸勘建設株式会社

2. 次点交渉権者

代表企業：株式会社 クボタ 東北支社

3. 総合評価点

代表企業名	総合評価点(100点満点)
株式会社 栗本鐵工所 東北支店	77.37
株式会社 クボタ 東北支社	77.05

4. 導水管路耐震化(二重化)事業者審査委員会名簿

氏名	所属等
飯島 裕胤 委員長	国立大学法人弘前大学 人文社会科学部長
森 洋 委員 (委員長職務代理者)	国立大学法人弘前大学 農学生命科学部 地域環境工学科教授
秋場 忠彦 委員	公益社団法人日本水道協会 水道技術総合研究所 主任研究員
小林 良太 委員	津軽広域水道企業団 西北事業部 水道技術管理者
清野 真人 委員	津軽広域水道企業団 津軽事業部 水道技術管理者

以上